

令和2年度

事業報告

社会福祉法人

伊丹市社会福祉事業団

# 目 次

1. はじめに（令和2年度決算総括）	1
2. 理事会・評議員会等の状況	2
3. 施設一覧	4
4. 施設別職員一覧	5
5. 事業報告	6
(1) 法人経営本部	6
(2) 法人事業本部	6
(3) 法人事務局（総務課）	6
(4) 地域包括支援センター	9
伊丹・摂陽地域包括支援センター	
笹原・鈴原地域包括支援センター	
天神川・荻野地域包括支援センター	
稲野・鴻池地域包括支援センター	
(5) 居宅介護支援事業所	16
伊丹市中央居宅介護支援事業所	
伊丹市南野居宅介護支援事業所	
伊丹市荒牧居宅介護支援事業所	
伊丹市桃寿園居宅介護支援事業所	
ケアハイツいたみ居宅介護支援事業所	
(6) デイサービスセンター	18
伊丹中央デイサービスセンター	
伊丹南野デイサービスセンター	
伊丹荒牧デイサービスセンター	
桃寿園デイサービスセンター	
(7) 訪問介護事業所	23
(8) 訪問看護ステーション	27
伊丹市訪問看護ステーション	
伊丹市訪問看護ステーション療養通所介護事業所	
(9) 東有岡ワークハウス	28
東有岡ワークハウス	
サポートテラス昆陽東	
(10) 老人ホーム	32
松風園（養護老人ホーム）	
桃寿園（特別養護老人ホーム）	
老人ホームショートステイ事業所	
桃寿園診療所	
(11) 介護老人保健施設ケアハイツいたみ	35
(12) 複合型サービス	38
看護小規模多機能居宅介護さくら	
サテライト型看護小規模多機能居宅介護さくら	

## 1. はじめに（令和2年度決算総括）

令和2年度は、中長期経営計画（改訂後）2年目となり、法人の将来像である「地域社会にとって必要不可欠かつ拠り所となる法人」を目指すため、新たな事業実施計画に基づき、市立伊丹病院と近畿中央病院の経営統合に伴う老人ホームの移転・再整備にかかる実施設計や、介護ニーズに合わせた事業転換等、現下の厳しい収支状況を抜本的に改善するために、スクラップアンドビルドに取り組むなど、着実に事業を推進しました。

また、職員各自の役割と職務の適切な遂行、専門性の更なる向上を支援するため、チャレンジ制度を通じて「人材開発」に努めるとともに、新型コロナウイルス感染症拡大への対応とあわせ、ICTを活用した事業運営に向け、全拠点の通信環境を整備し、タブレット端末を配備しました。

法人経営本部では、経営資源の配分と経営計画達成に向けた効率性の向上を目的とし、中長期経営計画に掲げる実施計画の実践及び進行管理を行うとともに、介護リーダー層を中心とする「自己実現型介護」プロジェクトで独自の研究・開発に取り組みました。

法人事務局では、法人経営本部とともに老人ホームの移転・整備に向けた実施設計や、新たな事業の開始に向けた検討や調整を進めるとともに、収支改善に向けた取組みとして、給食提供体制の見直し等を行いました。

法人事業本部では、事業間の積極的な連携や協働を図りながら、介護保険事業や障害福祉サービスの着実な推進に取り組むとともに、中長期経営計画の実施計画に基づく事業転換等についての準備や調整、事業転換による新たな事業の開始などに取り組みました。

各事業においては、小規模多機能居宅介護さくらの看護小規模多機能型居宅介護への事業転換を行うとともに、中央デイサービス事業を廃止し、看護小規模多機能居宅介護さくらのサテライトとして新たに事業を開始しました。デイサービスにおいては、ラストホールの大規模改修に合わせて南野デイサービス事業を休止し、リハビリ特化型デイサービスへの事業転換に向け、リニューアルの準備に取り組みました。ケアハイツいたみにおいては、特別養護老人ホーム桃寿園の移転に向け、ご利用者の利用移管等の調整を行いながら令和3年3月末に事業を廃止しました。また、中央居宅介護支援事業所のケアハイツいたみ居宅介護支援事業所への統合による相談体制の効率化と充実を図るなど事業実施体制の強化に取り組みました。

このほか、引き続き、社会福祉法人の地域における貢献活動として、新型コロナウイルス感染症の拡大が進むなか、可能な限りの予防対策を図りながら、地域の方々に向けた介護技術や介護予防の講座などの実施等、地域での啓発活動や福祉人材の育成に向けた取組みを行いました。

これらの取組みの結果、令和2年度決算は収入総額が1,402,509千円、支出総額が1,488,210千円、資金収支差額が85,701千円の赤字になり、事業転換の過渡期であったことから、介護保険事業収入が5年連続で減少するなど非常に厳しい状況となりました。

今後とも、介護人材の確保や老朽化する建物設備等の維持管理をはじめ、新型コロナウイルス感染症への厳重な予防対策が求められる等、当法人を取り巻く経営環境は一層厳しさが増していくことが予測されますが、中長期経営計画の実践を通じて経営基盤の安定化に取り組み、地域に必要とされる質の高いサービスを提供することにより、公的責任を果たすと同時に地域社会に貢献していきます。

## 2. 理事会・評議員会等の状況

### (1) 理事・監事・評議員・運営協議会委員

理事 7名・監事 2名・評議員 8名・運営協議会委員 13名

### (2) 理事会の開催状況

	開催年月日	議 事	内 容
第1回	R2. 6. 2 (書面決議)	報告第1号 報告第2号 議案第1号 議案第2号 議案第3号 議案第4号 議案第5号 議案第6号 議案第7号 議案第8号	令和元年度社会福祉法人伊丹市社会福祉事業団事業報告及び決算の監査報告について 予備費の使用について 令和元年度社会福祉法人伊丹市社会福祉事業団事業報告について 令和元年度社会福祉法人伊丹市社会福祉事業団社会福祉事業区分及び公益事業区分決算報告について 社会福祉法人伊丹市社会福祉事業団定款の一部を変更する定款の制定について 社会福祉法人伊丹市社会福祉事業団評議員会運営規則の一部を改正する規則の制定について 社会福祉法人伊丹市社会福祉事業団経理規則の一部を改正する規則の制定について 社会福祉法人伊丹市社会福祉事業団評議員候補者の推薦について 社会福祉法人伊丹市社会福祉事業団評議員選任・解任委員会の招集について 社会福祉法人伊丹市社会福祉事業団定時評議員会日時、場所、議題等の決定について
第2回	R2. 6. 23	議案第9号	(仮称) ケアハイツいたみ2号館建設工事設計委託業務契約の締結について
第3回	R2. 11. 9	報告第3号 報告第4号 報告第5号 議案第10号 議案第11号 議案第12号	社会福祉法人伊丹市社会福祉事業団令和2年度職務の執行状況について 社会福祉法人伊丹市社会福祉事業団就業規則の一部を改正する規則の制定について (仮称) ケアハイツいたみ2号館建設工事に係る基本設計について 令和2年度社会福祉法人伊丹市社会福祉事業団社会福祉事業区分及び公益事業区分補正予算(第1号) 社会福祉法人伊丹市社会福祉事業団経理規則の一部を改正する規則の制定について 社会福祉法人伊丹市社会福祉事業団組織規則の一部を改正する規則の制定について
第4回	R3. 3. 19	報告第6号 報告第7号 報告第8号 報告第9号 議案第13号	社会福祉法人伊丹市社会福祉事業団令和2年度職務の執行状況について 社会福祉法人伊丹市社会福祉事業団就業規則の一部を改正する規則の制定について 社会福祉法人伊丹市社会福祉事業団職員給与規則の一部を改正する規則の制定について 社会福祉法人伊丹市社会福祉事業団契約社員就業規則の一部を改正する規則の制定について (仮称) ケアハイツいたみ1号館改修工事の請負契約を締結することについて

		議案第 14 号 議案第 15 号 議案第 16 号 議案第 17 号 議案第 18 号	令和 3 年度社会福祉法人伊丹市社会福祉事業団社会福祉事業区分及び公益事業区分予算 人件費積立金の積立てについて 社会福祉法人伊丹市社会福祉事業団経理規則の一部を改正する規則の制定について 社会福祉法人伊丹市社会福祉事業団組織規則の一部を改正する規則の制定について 役員等賠償責任保険契約の内容の決定について
第 5 回	R3. 3. 31 (書面決議)	議案第 19 号 議案第 20 号	社会福祉法人伊丹市社会福祉事業団施設長等の解任について 社会福祉法人伊丹市社会福祉事業団施設長等の選任について

### (3) 評議員会の開催状況

	開催年月日	議 事	内 容
第 1 回	R2. 4. 1 (書面決議)	議案第 1 号	社会福祉法人伊丹市社会福祉事業団役員(理事)の選任について
第 2 回	R2. 6. 24	報告第 1 号 報告第 2 号 議案第 2 号 議案第 3 号	令和元年度社会福祉法人伊丹市社会福祉事業団事業報告について 令和元年度社会福祉法人伊丹市社会福祉事業団事業報告及び決算の監査報告について 令和元年度社会福祉法人伊丹市社会福祉事業団社会福祉事業区分及び公益事業区分決算報告について 社会福祉法人伊丹市社会福祉事業団定款の一部を変更する定款の制定について

### (4) 運営協議会の開催状況

新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し未開催

### 3. 施設一覧

令和3年3月31日現在

	組織区分	施設名	定員	開設年月日	所在地
1	地域包括 支援センター	伊丹・摂陽地域 包括支援センター	-	H27.4.1	行基町1丁目98番地
2		笹原・鈴原地域 包括支援センター	-	H27.4.1	昆陽東5丁目2番60号 グランドメゾン昆陽Ⅱ
3		天神川・萩野地域 包括支援センター	-	H27.4.1	荒牧5丁目16番27号
4	居宅介護 支援事業所	伊丹市南野 居宅介護支援事業所	-	H12.4.1	昆陽池1丁目105番地
5		伊丹市荒牧 居宅介護支援事業所	-	H12.4.1	荒牧5丁目16番27号
6	デイサービスセンター	伊丹荒牧 デイサービスセンター	通所40名	H21.4.1	荒牧5丁目16番27号
7	訪問介護事業所	伊丹市訪問介護 事業所	-	H12.4.1	広畑3丁目1番地
8	訪問看護 ステーション	伊丹市訪問看護 ステーション	-	H12.4.1	中野西1丁目141番地
9		伊丹市訪問看護 ステーション療養 通所介護事業所	通所3名	H18.6.1	
10		訪問看護 ステーションさくら	-	R2.12.1	
11	東有岡ワークハウス	伊丹東有岡 ワークハウス	通所35名	H21.4.1	東有岡4丁目29番地
12		サポートテラス昆陽東	通所20名	H26.8.1	昆陽東5丁目2番60号 グランドメゾン昆陽Ⅱ
13	老人ホーム	松風園 (養護老人ホーム)	入所50名	H16.4.1	昆陽池1丁目105番地
14		桃寿園(特別養護老 人ホーム)	入所50名	H16.4.1	
15		老人ホーム ショートステイ事業所	定員16名	H16.4.1	
16		稲野・鴻池地域 包括支援センター	-	H27.4.1	
17		伊丹市桃寿園 居宅介護支援事業所	-	H15.4.1	
18		桃寿園 デイサービスセンター	通所30名	H16.7.1	
19		桃寿園診療所	-	H16.4.1	
20	ケアハイツいたみ	介護老人保健施設 ケアハイツいたみ	入所78名 通所30名	H21.4.1	中野西1丁目141番地
21		ケアハイツいたみ 居宅介護支援事業所	-	H31.2.1	中野西1丁目141番地
22	複合型サービス	看護小規模多機能 居宅介護さくら	定員25名	R2.12.1	中野西1丁目141番地
23		サテライト型看護 小規模多機能 居宅介護さくら	定員18名	R2.12.1	行基町1丁目98番地

※伊丹南野デイサービスセンターはR2.7.1からラストホール改修に伴い休止

#### 4. 施設別職員一覧

令和3年3月31日現在(単位:人)

組 織	職 員	職 員 数				計	嘱託 医
		正規職員		契約社員			
		市 派遣	事業 団	月額 等	日額 等		
法人事務局		3	9	-	1	13	(1)
総務課		1	9	-	1	11	(1)
法人経営本部		-	1	-	-	1	-
法人事業本部		-	150	12	154	316	6
地域包括支援センター		-	15	-	-	15	-
伊丹・摂陽地域包括支援センター		-	8	-	-	8	-
笹原・鈴原地域包括支援センター		-	4	-	-	4	-
天神川・荻野地域包括支援センター		-	3	-	-	3	-
居宅介護支援事業所		-	9	1	-	10	-
伊丹市南野居宅介護支援事業所		-	3	1	-	4	-
伊丹市荒牧居宅介護支援事業所		-	6	-	-	6	-
デイサービスセンター		-	5	-	9	14	-
伊丹荒牧デイサービスセンター(LSA 含)		-	5	-	9	14	-
訪問介護事業所(伊丹市訪問介護事業所)		-	6	1	83	90	-
訪問看護ステーション		-	10	1	18	29	-
伊丹市訪問看護ステーション (療養通所介護事業所)		-	10	1	18	29	-
東有岡ワークハウス		-	11	3	5	19	-
伊丹東有岡ワークハウス		-	5	2	4	11	-
サポートテラス昆陽東		-	6	1	1	8	-
老人ホーム		-	53	4	17	74	4
松風園(養護老人ホーム)		-	10	-	1	11	2
桃寿園(特別養護老人ホーム)		-	29	1	8	38	1
老人ホームショートステイ事業所		-	7	-	1	8	-
稲野・鴻池地域包括支援センター		-	3	-	-	3	-
伊丹市桃寿園居宅介護支援事業所		-	2	1	-	3	-
桃寿園デイサービスセンター		-	2	2	7	11	-
桃寿園診療所		-	-	-	-	-	1
ケアハイツいたみ		-	22	1	8	31	2
介護老人保健施設ケアハイツいたみ		-	11	-	5	16	2
通所リハビリテーション		-	4	1	3	8	-
ケアハイツいたみ居宅介護支援事業所		-	7	-	-	7	-
複合型サービス		-	19	1	14	34	
看護小規模多機能居宅介護さくら (訪問看護ステーションさくら)		-	16	-	7	23	-
サテライト型看護小規模多機能 居宅介護さくら		-	3	1	7	11	-
合 計		3	160	12	155	330	6

※嘱託医については兼務分も重複して計上

## 5. 事業報告

### (1) 法人経営本部

経営資源の配分と経営計画達成に向けた効率性の向上を目的とした管理会議を開催し、中長期経営計画に掲げる実施計画の実践及び進行管理に取り組みました。

また、中長期経営計画の経営戦略に基づいた将来予測のもと、介護リーダー層を中心とする「自己実現型介護」プロジェクトを実施し独自の研究・開発に取り組みました。

このほか、地域社会にとって必要不可欠かつ拠り所となる法人を目指して、地域共生社会の実現に向けた新たな取組みの検討や事業転換に向けた調整のほか、育成ラダーをはじめとするトータル人事制度の構築に取り組みました。

### (2) 法人事業本部

法人経営本部による総合的な経営管理のもと、業務評価・改善会議において共通の管理ツールなどを活用した事業の進捗管理を行いながら、着実な事業の推進に取り組むとともに、中長期経営計画に基づく事業転換や今後の新たな事業展開に向けた検討、準備に取り組みました。

また、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の中、全事業において感染予防対策の徹底をはかり、感染の拡大や発生防止に取り組みながら、安全・安心なサービス提供の維持継続に努めた一方、地域交流・貢献活動として実施している地域交流事業や地域に向けた講座の開催、地域の人材育成への寄与として取り組んでいる実習生やトライやるウィークの受け入れ、施設内での集団でのレクリエーション活動などについては、新型コロナウイルス感染拡大防止のために、活動の縮小や自粛を行いました。

### (3) 法人事務局（総務課）

議決機関としての評議員会、執行機関としての理事会の運営を行うとともに、戦略的意思決定を行うための経営会議を開催し、法人の運営に関する重要事項を審議・決定しました。なお、諮問機関としての運営協議会については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催を見送りました。

また、地域共生社会の実現に向けて、老人ホームの移転再整備に向けた実施設計を行うなど、中長期経営計画の実施計画に掲げた新たな事業の実践に取り組みました。

このほか、現下の厳しい収支状況を踏まえて、強固な経営基盤を確立するために、給食提供体制の見直しや、新型コロナウイルス感染症の拡大に備え、職員研修にも活用できるICT環境の整備を行うとともに、新型コロナウイルスの感染拡大防止をはかりながら、出前講座を開催する等、地域の介護人材の育成にも取り組みました。



ア. 経営管理（経営会議、管理会議、業務評価・改善会議等） （単位：回）

	実施回数	メンバー
経営会議	12	理事長・常務理事・法人事務局長・法人経営本部長・法人事業本部長・総務課長
管理会議	12	法人経営本部長・法人事務局長・法人事業本部長・統括事業管理者・総務課長 他
業務評価・改善会議	8	法人事業本部長・統括事業管理者・各施設及び事業所の管理者 他
感染症対策本部会議	4	理事長・常務理事・法人事務局長・法人経営本部長・法人事業本部長・総務課長

イ. 介護職員処遇改善加算及び福祉・介護職員処遇改善加算

対象職員への一時金の支給（6月）及び契約社員の正規職員化に要した人件費等に活用

（単位：円、人）

	平成 30 年度	令和 1 年度	令和 2 年度
対象期間	H30.2～H31.1	H31.2～R2.1	R2.2～R2.3
支給総額	74,392,955	72,741,213	10,998,110
支給人数	222	206	214

※支給人数：平成 30 年度は 3 月、令和 1 年度、2 年度は 6 月に一時金を支給した人数

ウ. 介護職員等特定処遇改善加算及び福祉・介護職員等特定処遇改善加算

対象職員への一時金の支給（6月）に活用

（単位：円、人）

	令和 2 年度
対象期間	R1.10～R2.3
支給総額	11,173,637
支給人数	131

※支給人数：6 月に一時金を支給した人数

エ. 事業管理

a. リスクマネジメント

業務評価・改善会議において各事業所の統括リスクマネージャー等（管理者等）により、介護・医療事故、感染症対策や予防に向けた情報共有や課題、対策検討を行いました。

b. 苦情解決システム

各事業所に寄せられた苦情やご意見に対応しつつ、業務評価改善会議において各事業所の管理者等により、情報共有や課題、対策検討を行い、業務改善・サービス向上につなげました。

苦情受付

(単位：件)

	内 容		平成 30 年度	令和 1 年度	令和 2 年度
	受付件数	苦情担当者	利用者から	28	35
他職員を通じて			1	10	-
第三者委員		1	-	-	
はがき・投書		-	-	-	
その他		3	6	1	
計		49	35	8	
解決件数	苦情受付担当者		41	31	7
	苦情解決責任者		6	-	1
	苦情解決統括責任者		1	4	-
	第三者委員		1	-	-
	計		49	35	8

オ. 職員に対する資格取得費用助成

(単位：人)

資格名	平成 30 年度	令和 1 年度	令和 2 年度
介護支援専門員	1	1	-
介護福祉士	1	2	1
介護福祉士実務者研修 他	1	1	1
計	3	4	2

カ. 職員研修

a. 主催研修

(単位：人)

月	内 容	平成 30 年度	令和 1 年度	令和 2 年度
6月～8月	応急手当普通救命講習	282	212	-
9月	人権ファシリテーター養成研修	25	-	-
10月～2月	人権研修	232	-	-

b. 派遣研修

(単位：人)

	平成 30 年度	令和 1 年度	令和 2 年度
専門職関係	27	7	6
事務職関係	8	8	4
そ の 他	11	16	6
計	46	31	16

キ. 地域に向けた取組み等

a. 地域向け出前講座

出前講座のご要望に応じて講師を派遣しました。

(単位：人)

実施月	内容	実施対象	参加人数
7月	乳幼児の救急救命講習	伊丹市育児ファミリーサポートセンター	15
7月	認知症と感染対策について	北野ふれあい給食会	25
10月	家族介護者教室	東有岡婦人会	4
11月	家族介護者教室	東有岡婦人会	9
11月	認知症と感染対策について	北野ふれあい給食会	30
計			83

## b. 基準緩和型サービス従事者研修・生活援助従事者研修（自主事業）

広く市民を対象に、介護人材の養成と地域住民の介護力向上を目的として、伊丹市の基準緩和訪問型サービスに従事する生活支援ヘルパーを養成する「基準緩和型サービス従事者研修」等を実施する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、令和2年度は伊丹市介護保険課と協働し、研修用のDVDを作成しました。

修了者数の状況

(単位：人)

	平成30年度	令和1年度	令和2年度
介護職員初任者研修	7	-	-
基準緩和型サービス従事者研修	31	32	-
生活援助従事者研修	-	9	-

## c. 法人減免制度による利用者負担金の減免状況

(単位：円、件、人)

事業名	平成30年度			令和1年度			令和2年度		
	減免額	延件数	実人数	減免額	延件数	実人数	減免額	延件数	実人数
特別養護老人ホーム	69,105	9	1	-	-	-	-	-	-
ショートステイ	-	-	-	-	-	-	-	-	-
デイサービス	-	-	-	22,839	8	1	377	1	1
訪問介護	40,748	35	3	27,900	24	3	21,056	12	1
小規模多機能型居宅介護	-	-	-	-	-	-	-	-	-
計	109,853	44	4	50,739	32	4	21,433	13	2

## (4) 地域包括支援センター

- ・伊丹・摂陽地域包括支援センター
- ・笹原・鈴原地域包括支援センター
- ・天神川・荻野地域包括支援センター
- ・稲野・鴻池地域包括支援センター（※）

（※）施設別職員一覧（4頁）では「老人ホーム」内に記載

高齢者が、住みなれた地域で安心して過ごすことができるよう、地域の総合相談窓口としての役割を担いつつ、地域課題やニーズへの対応、権利擁護や高齢者虐待等への対応、介護予防

の促進などについて、関係機関との協働を図りながら、伊丹市における地域包括支援センター事業計画の着実な実行に取り組みました。

このほか、認知症初期集中支援チームの活動を積極的に進め、地域の認知症ケアの向上に取り組みました。

令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のために、不要不急の訪問の自粛等が必要な時期もありましたが、電話による定期的な様子の確認や、感染予防対策をとりながらの訪問等の実施など、相談支援の維持継続に努めました。

## ア. 総合相談支援業務

### a. 相談受付状況

(単位：件)

		伊丹・ 摂陽	箕原・ 鈴原	天神川・ 萩野	稲野・ 鴻池
相談方法	来所	248	169	318	109
	電話	2,121	1,970	1,819	1,563
	訪問	538	457	377	463
	その他（メール・FAX）	109	196	74	95
	計	3,016	2,792	2,588	2,230
利用状況	初回	373	375	263	220
	継続	2,643	2,417	2,320	2,010
	計	3,016	2,792	2,583	2,230
	本人	531	568	498	535
	家族・親戚	557	719	630	583
	知人・近隣	91	30	23	87
	民生委員・児童委員	129	125	127	140
	介護支援専門員	855	679	645	410
	地域包括支援センター等	297	151	113	106
	行政関係者・関係機関等	171	134	211	165
	警察	26	18	13	11
	高齢者関係機関・施設	114	78	114	37
	障がい者関係機関・施設	19	28	17	19
	児童関係機関・施設	1	-	1	-
	医療機関	162	181	164	122
	その他	62	81	25	15
	不明	1	-	2	-
	計	3,016	2,792	2,583	2,230
	対象者の 区分	高齢者	2,939	2,736	2,462
障がい者（18歳以上65歳未満）		76	15	120	41
児童（18歳未満）		-	-	1	-
その他		1	41	-	16
計		3,016	2,792	2,583	2,230

b. 相談受付内容 ※相談受付内容重複有 (単位：件)

		伊丹・ 摂陽	笹原・ 鈴原	天神川・ 萩野	稲野・ 鴻池
サービス 関連	介護保険サービス・総合事業サービス等	811	1,407	939	971
	ケアマネジメントに関すること	293	61	237	127
	保健・福祉サービス（介護保険外）	93	123	92	36
	医療受診・リハビリ・看護等に関すること	166	259	207	280
	住宅改修、改造・福祉用具等の活用	128	137	153	143
	地域の社会資源活用の支援	15	15	6	55
	障害福祉サービス等	22	17	23	4
	サービスの苦情・要望等	9	10	8	9
	計	1,537	2,029	1,665	1,625
介護・生活 相談関連	福祉施設等の入退所	97	156	147	69
	医療機関の入退院	165	328	241	226
	生活支援に関すること	415	375	247	294
	介護予防に関すること	10	4	6	13
	認知症に関すること	310	286	194	372
	生活困窮に関すること	5	27	85	38
	介護相談（介護方法等）	16	10	8	11
	安否確認	20	18	92	76
	家族支援に関すること	96	200	66	180
	近隣トラブル	19	31	22	57
	支援拒否	13	14	13	14
計	1,166	1,449	1,121	1,350	
権利擁護 関連	虐待及びその疑いがあるもの	564	265	291	186
	消費者被害（第三者、悪質商法含む）	8	3	5	10
	日常金銭管理や財産管理等	131	108	18	41
	成年後見制度の利用支援等	76	110	39	15
	権利擁護全般	29	2	11	10
	計	808	488	364	262
その他	23	3	29	-	
合 計		3,534	3,969	3,179	3,237

c. 活動支援内容

(単位：件)

		伊丹・ 摂陽	笹原・ 鈴原	天神川・ 萩野	稲野・ 鴻池
訪問件数		512	644	535	670
活動支援 内容	実態把握、安否確認	660	102	309	505
	情報収集、情報提供	1,897	2,213	1,371	1,716
	助言、指導、情報提供	639	1,364	839	1,072
	ケアマネジャーの支援	46	20	36	244
	介護予防対象者の把握	10	-	5	-
	介護保険・総合事業サービス等の利用支援	241	239	925	182
	保健福祉（介護保険外）サービスの利用支援	91	92	116	32
	障害福祉サービス等の利用支援	6	2	5	8
	地域の社会資源活用支援	2	2	4	19
	医療機関利用支援	23	22	58	18
	関係機関との連携・協働（連絡調整含む）	500	901	1,069	209
	地域住民との連携・協働（連絡調整含む）	121	101	82	58
	その他	3	-	10	32
	計		4,239	5,058	4,829

d. 地域活動への関わり

地域ふれ愛福祉サロン等へ積極的に訪問し、地域との交流や地域活動の状況把握に努めるとともに、地域包括支援センターの周知を行いました。

(単位：箇所)

地域包括名	訪問等箇所数		
	平成30年度	令和1年度	令和2年度
伊丹・摂陽	79	63	54
笹原・鈴原	24	38	3
天神川・萩野	58	42	6
稲野・鴻池	10	20	23

※講座開催等による関わりは別掲

イ. 権利擁護業務

伊丹市、伊丹市地域包括支援センター（基幹型）と連携を図り、虐待をはじめとする対応困難ケースへの相談支援や対応を行いました。

相談・対応等

(単位：延べ件)

地域包括名	虐待・困難等			成年後見等			カンファレンス等			合計		
	平成30年度	令和1年度	令和2年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度
伊丹・摂陽	548	415	965	40	148	207	40	40	36	628	603	1,208
笹原・鈴原	903	1,071	1,322	38	65	110	29	60	39	970	1,196	1,471
天神川・萩野	930	841	1,123	20	46	57	52	75	37	978	962	1,217
稲野・鴻池	291	734	920	24	35	50	24	23	50	337	792	1,020

ウ. 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

居宅介護支援事業所巡回訪問

地域における包括的・継続的ケアマネジメントの環境整備を目的として、各地域包括支援センターの担当する日常生活圏域内の居宅介護支援事業所を巡回訪問し、介護支援専門員の支援や多職種とのネットワークづくりに取り組みました。

(単位：回、箇所)

地域包括名	実施回数			訪問事業所数		
	平成 30 年度	令和 1 年度	令和 2 年度	平成 30 年度	令和 1 年度	令和 2 年度
伊丹・摂陽	1	1	-	10	10	-
笹原・鈴原	1	1	1	12	11	-
天神川・荻野	1	1	-	10	10	-
稲野・鴻池	1	1	1	11	12	13

※令和 2 年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため時期により事業所訪問活動は自粛

エ. 指定介護予防支援事業及び第一号介護予防支援事業

介護保険による介護予防サービス等を利用する要支援認定者や事業対象者に対し、直接担当または市内居宅介護支援事業所へ一部業務を委託し、介護予防ケアマネジメントを行いました。

指定介護予防支援事業等

(単位：件)

地域包括名		平成 30 年度	令和 1 年度	令和 2 年度
伊丹・摂陽	事業対象者	782	613	565
	要支援 1	1,151	1,238	1,500
	要支援 2	1,963	2,058	2,062
	計	3,896	3,909	4,127
	一部委託	2,863	3,332	3,510
笹原・鈴原	事業対象者	731	633	494
	要支援 1	1,845	1,962	1,943
	要支援 2	2,606	2,654	2,657
	計	5,182	5,249	5,094
	一部委託	4,919	5,247	5,089
天神川・荻野	事業対象者	257	233	163
	要支援 1	928	983	1,093
	要支援 2	1,342	1,447	1,508
	計	2,527	2,663	2,764
	一部委託	2,400	2,580	2,720
稲野・鴻池	事業対象者	356	281	176
	要支援 1	650	717	707
	要支援 2	1,255	1,334	1,247
	計	2,261	2,332	2,130
	一部委託	2,122	2,322	2,066
事業対象者計		2,126	1,760	1,398
要支援 1 計		4,574	4,900	5,243
要支援 2 計		7,166	7,493	7,474
合計		13,866	14,153	14,115
一部委託計		12,304	13,481	13,385

オ. その他

a. 小地域拠点強化事業（市委託事業）

地域住民が身近な福祉課題について話し合い、課題の共有や解決に向けた仕組みづくりなど、住民主体で地域福祉を推進していくことを目的として設置されている地域福祉ネット会議において、伊丹市社会福祉協議会と協働で事務局として会議運営に参画し、地域の福祉課題の把握等に取り組みました。

地域福祉ネット会議

（単位：回、人）

地域包括名	実施地域	開催回数			参加延人数		
		平成30年度	令和1年度	令和2年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度
伊丹・摂陽	伊丹小校区	4	4	4	107	80	91
	摂陽小校区	3	1	1	79	29	24
笹原・鈴原	笹原小校区	4	4	4	69	81	59
	鈴原小校区	6	5	1	123	129	19
天神川・荻野	天神川小校区	10	8	-	190	151	-
	荻野小校区	4	6	-	45	58	-
稲野・鴻池	稲野小校区	6	5	5	113	110	116
	鴻池小校区	1	1	-	21	14	-

※令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため地域により会議の開催が自粛

b. 家族介護者教室事業（市委託事業）

介護や介護予防の知識・技術等の習得を目的とした家族介護者教室を開催しました。

（単位：回、人）

地域包括名	開催回数			参加延人数		
	平成30年度	令和1年度	令和2年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度
伊丹・摂陽	3	2	2	107	50	12
笹原・鈴原	2	2	1	36	49	18
天神川・荻野	2	2	1	45	42	20
稲野・鴻池	2	2	-	22	43	-

※令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため時期により教室の開催が自粛

c. 認知症サポーター養成講座

地域包括支援センター全職員が「認知症サポーターキャラバンメイト」の講習を修了し、講師として認知症サポーター養成講座を開催しました。

（単位：回、人）

地域包括名	実施回数			参加延人数		
	平成30年度	令和1年度	令和2年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度
伊丹・摂陽	5	4	-	310	489	-
笹原・鈴原	3	2	1	173	180	50
天神川・荻野	6	5	-	560	264	-
稲野・鴻池	3	4	-	113	359	-

※令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため時期により講座の開催が自粛



d. 高齢者在宅支援事業

担当窓口を伊丹・摂陽地域包括支援センター内に併設し、地域包括支援センターや居宅介護支援事業所等、各関係機関との連携を密にするとともに、相談支援体制を強化し、地域包括ケアの実践に取り組みました。

・法人後見事業（自主事業）

市民や関係者からの成年後見制度等に関する相談に対応し、後見等の受任を行いながら、伊丹市福祉権利擁護センターの活動支援や、研修への講師派遣等による制度の普及と周知に取り組みました。

受任等の状況

(単位：件)

		平成 30 年度	令和 1 年度	令和 2 年度
相談件数		12	13	18
法定後見	後見	3	3	2
	補佐	-	-	-
	補助	5	4	6
任意後見		2	2	2
計		10	9	10

※相談件数：財産管理に関する相談件数を含む

・財産保全・管理等サービス事業（自主事業）

高齢者や障がいのある方の財産の保管や金銭の管理サービスとして、日常生活費の出入金を支援しました。

実施状況

(単位：件)

		平成 30 年度	令和 1 年度	令和 2 年度
財産保全		4	4	4
財産管理等		12	11	13
計		16	15	17

・住宅改造助成事業（市委託事業）

介護を必要とする高齢者・障がい者等が、住み慣れたご自宅で安心して生活できるよう、居室等の改修に関する相談・助言を行うと共に、伊丹市住宅改造助成制度の申請代行を行いました。

相談・実施件数

(単位：件)

		平成 30 年度	令和 1 年度	令和 2 年度
相談件数		41	51	54
実施件数		12	12	13

・いきいき百歳体操継続支援事業（市委託事業）

事業団が運営する4つの地域包括支援センターが担当する市内8小学校区において、住民主体によるいきいき百歳体操等の活動の場にリハビリテーション専門職等を派遣し体操指導や体力測定等を行い、地域における自主的な介護予防等の活動の継続を支援しました。

実施内訳

（単位：回、人）

地域包括名	実施地域	対象グループ数		定例支援グループ数		専門職派遣数		ZOOM部	
		令和1年度	令和2年度	令和1年度	令和2年度	令和1年度	令和2年度	令和2年度	
伊丹・摂陽	伊丹小校区	12	12	6	2	20	4	1	
	摂陽小校区	7	7	2	1	12	1		
笹原・鈴原	笹原小校区	10	10	3	1	16	1		
	鈴原小校区	6	6	1	-	10	1		
天神川・荻野	天神川小校区	8	9	3	4	11	4		
	荻野小校区	4	4	1	1	6	1		
稲野・鴻池	稲野小校区	7	7	4	2	8	2		
	鴻池小校区	6	6	-	-	8	-		
計		60	61	20	11	91	14		1

※令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため時期により活動を自粛

代替手段としてZOOMを用いたオンラインによる遠隔実施を試行

e. 出前講座（自主事業）

地域ふれ愛福祉サロン、自治会、ボランティアグループ等からの依頼に基づき、介護保険制度の説明、熱中症予防、健康管理、介護予防などの講座を積極的に地域へ出向いて行うことにより、地域包括ケアや介護予防等の啓発に取り組みました。

（単位：回、人）

地域包括名	実施回数			参加延人数		
	平成30年度	令和1年度	令和2年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度
伊丹・摂陽	85	67	1	1,530	1,280	15
笹原・鈴原	6	8	-	146	161	-
天神川・荻野	4	5	2	97	104	55
稲野・鴻池	25	40	27	500	611	330

※令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため時期により講座の開催を自粛

（5）居宅介護支援事業所

- ・伊丹市中央居宅介護支援事業所
- ・伊丹市南野居宅介護支援事業所
- ・伊丹市荒牧居宅介護支援事業所
- ・伊丹市桃寿園居宅介護支援事業所※
- ・ケアハイツいたみ居宅介護支援事業所※

※施設別職員一覧（5頁）では「老人ホーム」「ケアハイツいたみ」内に記載

全ての居宅介護支援事業所が主任介護支援専門員を配置する特定事業所として、適正なケ

アマネジメントの徹底を図るとともに、自主研修や地域包括支援センターとの事例検討会を定期的に行うなど、ケアマネジメントの質の向上に取り組みました。

また、令和2年9月から伊丹市中央居宅介護支援事業所をケアハイツいたみ居宅介護支援事業所へ統合し、相談支援体制の強化をはかりました。

令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のために、不要不急の訪問の自粛等が必要な時期もありましたが、電話による定期的な様子の確認や、感染予防対策をとりながらの訪問等の実施など、相談支援の維持継続に努めました。

## ア. 活動実績

### ア. 介護認定調査

(単位：延べ件)

	平成30年度	令和1年度	令和2年度
中央	100	124	-
南野	80	120	-
荒牧	110	93	-
桃寿園	63	87	-
ケアハイツ	-	49	-
計	353	473	-

※ケアハイツいたみ居宅介護支援事業所は平成31年2月開設

※中央居宅介護支援事業所は令和2年9月からケアハイツいたみ居宅介護支援事業所に統合

※令和2年度は新型コロナウイルス感染防止措置としての要介護認定期間の延長や更新の延期、緊急事態宣言による訪問活動の自粛等がなされたため活動実績はなし

### ア. ケアプラン作成

#### ア-1. 事業所別ケアプラン作成件数

(単位：延べ件)

	平成30年度	令和1年度	令和2年度
中央	2,242	2,407	846
南野	2,947	2,462	1,671
荒牧	2,466	1,940	2,427
桃寿園	1,648	1,801	1,630
ケアハイツ	9	800	2,076
計	9,312	9,410	8,650

※ケアハイツいたみ居宅介護支援事業所は平成31年2月開設

※中央居宅介護支援事業所は令和2年9月からケアハイツいたみ居宅介護支援事業所に統合

b-2. 介護度別ケアプラン作成件数

(単位：延べ件)

	平成 30 年度	令和 1 年度	令和 2 年度
事業対象者	319	266	182
要支援 1	806	977	894
要支援 2	1,621	1,527	1,342
要介護 1	2,443	2,347	2,212
要介護 2	1,822	2,052	2,053
要介護 3	1,336	1,291	1,051
要介護 4	663	601	587
要介護 5	302	349	329
計	9,312	9,410	8,650

(6) デイサービスセンター

- ・伊丹中央デイサービスセンター
- ・伊丹南野デイサービスセンター
- ・伊丹荒牧デイサービスセンター
- ・桃寿園デイサービスセンター※

※施設別職員一覧（5頁）では「老人ホーム」内に記載

デイサービスセンターでは、中長期経営計画に基づく事業転換等に取り組みました。

伊丹中央デイサービスセンターは令和2年8月末で事業を廃止し、改修工事を行い、令和2年12月に事業転換を行った看護小規模多機能居宅介護さくらのサテライト事業所に事業転換をはかりました。伊丹南野デイサービスセンターはラストホールの大規模改修に合わせ、令和2年7月から事業を休止し、リハビリ特化型デイサービスへの事業転換に向けての改修工事とともに新たな事業内容の検討、準備を行いました。また、伊丹中央デイサービスセンター事業の廃止、南野デイサービスセンター事業の休止にあたっては、桃寿園デイサービスセンター、伊丹荒牧デイサービスセンターを受け皿として利用移管の調整を行い、新型コロナウイルス感染拡大防止のために必要な感染予防対策を施しながら、サービス提供の維持継続に努めました。

また、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、例年実施している地域交流事業やボランティア、実習生の受け入れ、ご利用者のご家族や地域の方々を対象にした介護技術講習会の開催などの活動については、休止、自粛となりました。

ア. 利用状況

a. デイサービスの実施状況

(単位：人、日)

		平成 30 年度	令和 1 年度	令和 2 年度
伊丹中央デイ サービスセンター (定員 30 名/日)	延利用者数	8,410	7,430	644
	開所日数	302	299	83
	1日平均	27.8	24.8	7.8
伊丹南野デイ サービスセンター (定員 25 名/日)	延利用者数	6,697	5,142	415
	開所日数	309	299	45
	1日平均	21.7	17.2	9.2
伊丹荒牧デイ サービスセンター (定員 40 名/日)	延利用者数	9,037	7,683	5,436
	開所日数	309	300	258
	1日平均	29.2	25.6	21.1
桃寿園デイ サービスセンター (定員 30 名/日)	延利用者数	6,160	4,656	5,961
	開所日数	305	309	310
	1日平均	20.2	15.1	19.2
延利用者数総計		30,340	24,911	12,456

※令和 2 年 2 月 1 日から南野デイサービス、中央デイサービス、荒牧デイサービスは開所

日を週 5 日に変更、同時に南野デイサービス、中央デイサービスは定員を変更

※南野デイサービスは令和 2 年 7 月 1 日から令和 3 年 3 月 31 日まで事業休止

中央デイサービスは令和 2 年 8 月末で事業廃止

b. 要介護度別利用状況

(単位：延べ人)

		平成 30 年度	令和 1 年度	令和 2 年度
伊丹中央デイ サービスセンター	事業対象者	345	194	8
	要支援 1	252	227	32
	要支援 2	621	580	78
	要介護 1	2,060	1,626	142
	要介護 2	2,720	2,580	182
	要介護 3	1,488	1,764	192
	要介護 4	719	277	-
	要介護 5	144	146	10
	自 主	61	36	-
	計	8,410	7,430	644
伊丹南野デイ サービスセンター	事業対象者	168	168	22
	要支援 1	277	277	-
	要支援 2	323	323	15
	要介護 1	1,706	1,706	110
	要介護 2	1,262	1,262	192
	要介護 3	1,554	1,283	61
	要介護 4	1,049	528	15
	要介護 5	358	362	-
	自 主	-	-	-
	計	6,697	5,909	415
伊丹荒牧デイ サービスセンター	事業対象者	364	258	113
	要支援 1	172	153	166
	要支援 2	1,352	961	641
	要介護 1	2,489	2,027	1,290

	要介護 2	2,424	2,297	1,719
	要介護 3	1,434	1,192	871
	要介護 4	434	262	198
	要介護 5	368	533	438
	自 主	-	-	-
	計	9,037	7,683	5,436
桃寿園デイ サービスセンター	事業対象者	41	38	76
	要支援 1	386	189	156
	要支援 2	786	350	244
	要介護 1	1,825	1,263	1,845
	要介護 2	1,333	1,235	2,070
	要介護 3	754	634	801
	要介護 4	384	603	603
	要介護 5	551	252	67
	自 主	100	92	99
	計	6,160	4,656	5,961
総計	事業対象者	918	606	219
	要支援 1	1,087	573	354
	要支援 2	3,082	2,153	978
	要介護 1	8,080	6,182	3,387
	要介護 2	7,739	7,433	4,163
	要介護 3	5,230	4,873	1,925
	要介護 4	2,586	1,670	816
	要介護 5	1,421	1,293	515
	自 主	161	128	99
	総計	30,304	24,911	12,456

イ. 実習生等の受入

(単位:延べ人)

		平成 30 年度	令和 1 年度	令和 2 年度	備考
伊丹中央 デイサービス センター	大学・短大	45	55	-	
	その他	3	-	-	
	計	48	55	-	
伊丹南野 デイサービス センター	大学・短大	45	-	-	
	その他	10	2	-	
	計	55	2	-	
伊丹荒牧 デイサービス センター	大学・短大	35	60	-	
	その他	1	5	-	
	計	36	65	-	

※桃寿園デイサービスセンターは老人ホーム松風園・桃寿園で総括

※令和 2 年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため受け入れを休止

ウ. ボランティアの受入

(単位:回、人)

		回数	延人数	内 容
伊丹中央デイサービスセンター	団体	-	-	
	個人	-	-	
	計	-	-	
伊丹南野デイサービスセンター	団体	-	-	
	個人	-	-	
	計	-	-	
伊丹荒牧デイサービスセンター	団体	-	-	
	個人	-	-	
	計	-	-	

※桃寿園デイサービスセンターは老人ホーム松風園・桃寿園で総括

※令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため受け入れを休止

エ. 年間行事

令和2年度は新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、外出や保育所等との交流、地域との交流などをはじめ、施設内外においても密になるような集団での行事は休止。

ご利用者のみ施設内で感染予防対策をとりながら小規模なレクリエーション等は実施。

オ. 生活援助員（LSA）の派遣

伊丹市の委託を受け、シルバーハウジング(高齢者世話付き住宅)に生活援助員を派遣し、安否確認や緊急通報システムによる緊急時の対応を行うとともに、自治会、ボランティアグループ、伊丹市、関係機関等と連携し、入居者が安心して生活できるようサポートしました。また、集会室を利用した交流事業等を実施するなど入居者によるコミュニティ活動を支援しました。

a. 生活援助員（LSA）の配置状況 (単位:戸、人)

対 象 住 宅	シルバーハウジング	派遣人数
市営荒牧御影団地	単身 10	1
	世帯 9	
県営伊丹荒牧高層住宅	単身 8	1
	世帯 11	
県営伊丹南町高層住宅	単身 27	1
	世帯 3	
県営伊丹西桑津高層住宅	単身 46	1
	世帯 11	

b. 生活援助員（L S A）の活動状況

（単位：件）

		市営 荒牧御影団地 県営 伊丹荒牧 高層住宅	県営 伊丹南町 高層住宅	県営 伊丹西桑津 高層住宅
生活指導 相談援助	健康・医療等の相談	278	272	4
	生活上の相談	2	47	6
	介護・福祉サービスの相談	82	15	1
	その他	202	59	5
	計	564	393	16
安否の確認	電話での連絡	23	570	68
	家庭への訪問	2,721	2,160	9,783
	来室・来所	42	92	74
	計	2,786	2,822	9,925
一時的な 家事援助	買物・掃除等	-	11	14
	修理・取替等	3	14	15
	その他	1	114	131
	計	4	139	160
緊急時の対応	緊急通報	34	26	21
	消防署・警察署への連絡	-	1	-
	急病人の世話（含搬送）	-	-	-
	病院との連絡	-	-	-
	家族との連絡	-	-	-
	入院に伴う援助	-	-	-
	その他	-	-	-
計	34	27	21	
関係機関との 連絡	社会福祉事業団・シルバー人材センター・L S A・S C S	175	100	68
	その他福祉関係	19	12	2
	民生委員・ボランティア・自治会	6	14	1
	市・県住宅関係	15	-	-
	設備管理会社・その他	29	58	6
	計	244	184	77
その他の援助	緊急通報システム誤動作等	-	-	-
	その他	18	7	9
	計	18	7	9
団らん室・ ふれあい室・ 集会所の管理	サークル活動	66	12	82
	地域交流	11	1	-
	その他	11	7	20
	計	88	20	102
合 計		3,738	3,592	10,310



## (7) 訪問介護事業所

### ・伊丹市訪問介護事業所

住み慣れたご自宅での暮らしを続けられるよう、ご利用者のニーズに沿った質の高いホームヘルプサービスに取り組みながら、介護福祉士等の有資格者を身体介護が必要な高齢者や障がい者への対応に段階的に移行するなど、専門性の強化と自立支援や重度化防止に資する事業運営に取り組みました。

このほか、新しく担当するケースに対する個別指導や研修体制の充実、全職員に対する研修体制の充実など、より専門性の高い人材の育成に計画的に取り組みました。

令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のために、様々なサービス事業が自粛等になる中、感染予防対策をとりながら通常通りの訪問の維持継続に努めました。

### ア. 利用の状況

#### 年間利用者数

(単位：件、人)

	平成30年度		令和1年度		令和2年度	
	件数	実人数	件数	実人数	件数	実人数
介護給付	1,622	193	1,579	190	1,441	169
介護予防	1,132	117	938	95	749	80
小計	2,754	310	2,517	285	2,190	249
自立支援(障害)	655	57	536	48	528	49
自立支援(児童)	33	3	17	2	12	1
小計	688	60	553	50	540	50
移動支援(障害)	53	7	39	5	33	5
移動支援(児童)	3	1	-	-	-	-
小計	56	8	39	5	33	5
自主(身体)	402	75	353	79	280	70
自主(家事)	171	26	154	31	125	22
小計	573	101	507	110	405	92
生活支援・生活管理	-	-	-	-	-	-
単親世帯・育児支援	-	-	5	2	2	1
認知症高齢者見守	30	5	49	5	49	7
要支援者通院介助	-	-	-	-	-	-
特定施設入居者生活介護	540	55	565	52	446	47
小計	570	60	619	59	497	55
計	4,641	539	4,235	509	3,665	451

イ. 介護保険制度

ア. 介護給付

(単位：回、時間)

		平成 30 年度	令和 1 年度	令和 2 年度
生活援助	回数	7,966	7,773	7,597
	時間	8,083	7,677	7,520
	時間/回数	1.01	0.99	0.99
身体介護	回数	9,611	9,947	9,160
	時間	6,729	6,864	5,971
	時間/回数	0.70	0.69	0.65
身体生活	回数	2,785	3,215	2,936
	時間	3,099	3,951	3,489
	時間/回数	1.11	1.23	1.19
計	回数	20,362	20,935	19,693
	時間	17,911	18,492	16,980
	時間/回数	0.88	0.88	0.86

イ. 介護予防・日常生活支援総合事業（従前型サービス・基準緩和訪問型サービス）

(単位：回)

	平成 30 年度	令和 1 年度	令和 2 年度
訪問型サービス(独自)Ⅰ	206	185	199
訪問型サービス(独自)Ⅱ	541	515	457
訪問型サービス(独自)Ⅲ	232	256	133
訪問型サービス(独自)Ⅳ	667	642	508
訪問型サービス(独自)Ⅴ	1,109	732	535
訪問型サービス(独自)Ⅵ	245	209	109
訪問型サービス(独自)Ⅰ/2	378	335	325
訪問型サービス(独自)Ⅱ/2	743	473	449
訪問型サービス(独自)Ⅲ/2	93	81	92
訪問型サービス(独自)Ⅳ/2	1,116	1,039	732
訪問型サービス(独自)Ⅴ/2	1,052	509	595
訪問型サービス(独自)Ⅵ/2	89	68	45
計	6,471	5,044	4,179

ウ. 障害者総合支援制度

(単位：回、時間)

区 分		平成 30 年度	令和 1 年度	令和 2 年度	
障 害 居 宅	身体介護	回 数	2,624	2,050	2,296
		時 間	1,778.0	1,439.6	1,653
		時間/回数	0.68	0.70	0.72
	家事援助	回 数	2,976	2,562	2,484
		時 間	2,947.0	2,476.7	2,582.8
		時間/回数	0.99	0.97	1.04
	通院介助 1	回 数	848	736	639
		時 間	848.0	328.7	440.5
		時間/回数	1.00	0.45	0.69
	通院介助 2	回 数	80	55	42
		時 間	235.0	197.4	159.3
		時間/回数	2.94	3.59	3.79
	重度介護	回 数	4,458	3,213	1,542
		時 間	4,458.0	3,959.8	2,340.5
		時間/回数	1.00	1.23	1.52
	行動援護	回 数	-	-	-
		時 間	-	-	-
		時間/回数	-	-	-
同行援護	回 数	56	68	48	
	時 間	282.1	352.6	164	
	時間/回数	5.04	5.19	3.42	
小 計	回 数	11,042	8,684	7,051	
	時 間	10,548.1	8,754.8	7,340.1	
	時間/回数	0.96	1.01	1.04	
児 童 居 宅	身体介護	回 数	170	156	49
		時 間	197.4	168.8	135
		時間/回数	1.16	1.08	2.76
	家事援助	回 数	-	-	-
		時 間	-	-	-
		時間/回数	-	-	-
	行動援護	回 数	-	-	-
		時 間	-	-	-
		時間/回数	-	-	-
小 計	回 数	170	156	49	
	時 間	197.4	168.8	135	
	時間/回数	1.16	1.08	2.76	
計	回 数	11,212	8,840	7,100	
	時 間	10,745.5	8,923.6	7,475	
	時間/回数	0.96	1.01	1.05	

エ. 受託事業

a. 障害者等移動支援事業（地域生活支援事業）伊丹市委託事業

(単位：回、時間)

区 分		平成 30 年度	令和 1 年度	令和 2 年度	
障害 移動 支援	介護有	回 数	4	6	3
		時 間	14.5	26.0	8
		時間/回数	3.63	4.33	2.67
	介護無	回 数	133	112	99
		時 間	405.0	339.0	304.5
		時間/回数	3.05	3.03	3.08
児童 移動 支援	介護有	回 数	-	-	-
		時 間	-	-	-
		時間/回数	-	-	-
	介護無	回 数	16	-	-
		時 間	21.5	-	-
		時間/回数	1.34	-	-
計	回 数	153	118	102	
	時 間	441.0	365.0	312.5	
	時間/回数	2.88	3.09	3.06	

b. 市町村特別給付事業

伊丹市委託事業

(単位：回、時間)

		平成 30 年度	令和 1 年度	令和 2 年度
認知症高齢者 見守サービス	回 数	144	327	368
	時 間	334.5	278.0	307.0
	時間/回数	2.32	0.85	0.83

c. 育児支援家庭訪問事業

伊丹市委託事業

(単位：回、時間)

区 分		平成 30 年度	令和 1 年度	令和 2 年度
育児支援 家庭訪問	回 数	-	25	16
	時 間	-	24.5	16
	時間/回数	-	0.98	1

d. 特定入居者生活介護ヘルプサービス事業

養護老人ホーム松風園委託事業

(単位：回、時間)

区 分	平成 30 年度	令和 1 年度	令和 2 年度
回 数	30,846	33,880	26,607
時 間	13,488.0	12,395.0	10,745.0
時間/回数	0.44	0.37	0.40

オ. 自主事業（自主・私的ホームヘルプサービス派遣事業）（単位：回、時間）

区 分		平成 30 年度	令和 1 年度	令和 2 年度
身体介護	回 数	1,086	1,091	715
	時 間	1,611.5	1,514.6	962.5
	時間/回数	1.48	1.39	1.35
家事援助	回 数	580	513	426
	時 間	609.2	536.3	465.3
	時間/回数	1.05	1.05	1.09
自主減免	回 数	-	-	-
	時 間	-	-	-
	時間/回数	-	-	-
計	回 数	1,666	1,604	1,141
	時 間	2,220.7	2,050.9	1,427.8
	時間/回数	1.33	1.28	1.25

カ. 実習生の受入（単位：延べ人）

	平成 30 年度	令和 1 年度	令和 2 年度	備考
専門学校	-	-	-	介護専門学校
高等学校	2	-	-	介護職員初任者研修
事業団主催	7	-	-	介護職員初任者研修

※令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため受け入れを休止

(8) 訪問看護ステーション

- ・伊丹市訪問看護ステーション
- ・伊丹市訪問看護ステーション療養通所介護事業所

訪問看護ステーションでは、訪問看護、訪問リハビリ、療養通所介護事業所が連携し、高齢者から小児、障がい者、精神障がい者、難病、末期がん、看取りの方まで利用者のニーズに幅広く、迅速かつ柔軟に対応するとともに、家族、在宅医、多職種との連携を密に取りながら、安心して療養生活が継続できるサービスの提供に取り組みました。

また専任の理学療法士、言語聴覚士を配置し、リハビリの専門性の向上とサービスの充実に取り組むとともに、ICTを活用した効率的なサービス提供に引き続き取り組みました。

療養通所介護では、併設する訪問看護・訪問リハビリと、家族、医師、ケアマネジャーとの連携を充実し、安心して利用できるサービス提供に努めました。

令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のために、様々なサービス事業が自粛等になる中、感染予防対策をとりながら通常通りの事業の維持継続に努めました。

ア. 訪問看護

a. 利用状況（単位：延べ人）

区 分	平成 30 年度	令和 1 年度	令和 2 年度
介護保険	9,664	8,480	8,042
医療保険	6,450	5,153	4,988
計	16,114	13,633	13,030

b. 訪問リハビリ利用状況 (単位：延べ人)

区分	平成30年度	令和1年度	令和2年度
介護保険	1,024	1,687	1,133
医療保険	435	692	1,366
計	1,459	2,379	2,499

c. 土日祝日等の訪問（定期・臨時・緊急） (単位：回数)

区分	平成30年度	令和1年度	令和2年度
介護保険	543	485	521
医療保険	547	362	378
計	1,090	847	899

d. 緊急訪問・携帯電話対応 (単位：回数)

		平成30年度			令和1年度			令和2年度		
		訪問	電話対応	計	訪問	電話対応	計	訪問	電話対応	計
件数	平日	245	243	488	239	114	353	370	205	575
	土日祝	242	397	639	226	169	395	204	90	294
	計	487	640	1,127	465	283	748	574	295	869

※平日は夜間、土曜日、日曜日、祝日、年末年始は終日対応。

イ. 療養通所介護 (単位：人)

	平成30年度	令和1年度	令和2年度
延人数	555	611	537

ウ. 実習生受入 (単位：延べ人)

	平成30年度	令和1年度	令和2年度	備考
大学・短大	227	179	-	看護実習
中学校	15	-	-	トライやる・ウィーク
計	242	179	-	

※令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため休止

(9) 東有岡ワークハウス

- ・伊丹東有岡ワークハウス
- ・サポートテラス昆陽東

伊丹東有岡ワークハウスでは、法人内の施設での実習や地域生活支援センター、就業・生活支援センター、ハローワーク等と連携などにより、就職支援や職場定着支援に取り組みました。

また、「いたみ障がい者共同受注ネットワーク」の事務局として、伊丹市内の企業・自治会や関係機関などへの積極的な広報活動や、地域の障がい者の就労支援事業所の作業受注を共同で行うなど、就労支援体制の充実に取り組みました。

サポートテラス昆陽東では、「指定特定相談支援事業」を中心に、相談から就労までの総合

的なサービス提供に取り組みました。

令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、例年実施している地域交流事業や地域の方々を対象にした講座の開催などの活動については、休止、自粛となりました。

ア. 利用状況

a-1. 就労移行支援

(単位：人)

		平成30年度	令和1年度	令和2年度
伊丹東有岡ワークハウス (定員6名)	利用延人数	484	583	248
	1日平均	2.0	2.4	1.0
サポートテラス昆陽東 (定員6名)	利用延人数	989	516	391
	1日平均	4.1	2.2	1.6
合計	利用延人数	1,473	1,099	639
	1日平均	6.1	4.6	2.6

a-2. 就労継続支援B型

(単位：人)

		平成30年度	令和1年度	令和2年度
伊丹東有岡ワークハウス (定員29名)	利用延人数	5,257	4,595	4,485
	1日平均	21.6	19.2	18.5
サポートテラス昆陽東 (定員14名)	利用延人数	3,249	3,433	3,205
	1日平均	13.4	14.4	13.2
合計	利用延人数	8,506	8,028	7,690
	1日平均	35.0	33.6	31.7

a-3. 特定相談

(単位：人)

		平成30年度	令和1年度	令和2年度
サポートテラス昆陽東	プラン	201	167	166
	モニタリング	391	375	362
	合計	592	542	528
	月平均	46.3	49.3	44.0

b. 入・退所者

(単位：人)

		平成30年度	令和1年度	令和2年度
伊丹東有岡ワークハウス	入所者	10	14	6
	退所者	8	18	8
サポートテラス昆陽東	入所者	17	7	5
	退所者	11	6	7
合計	入所者	27	21	11
	退所者	19	24	15

c. 年齢・性別在籍者

令和3年3月31日現在（単位：人）

		～19 歳	20歳 ～	30歳 ～	40歳 ～	50歳 ～	60歳 ～	計
伊丹東有岡 ワークハウス	男	1	4	3	8	3	6	25
	女	-	-	1	4	5	1	11
	計	1	4	4	12	8	7	36
サポートテラス 昆陽東	男	-	4	5	3	4	3	19
	女	-	4	3	5	2	-	14
	計	-	8	8	8	6	3	33
合計	男	1	8	8	11	7	9	44
	女	-	4	4	9	7	1	25
	計	1	12	12	20	14	10	69

d-1. 通所状況（伊丹東有岡ワークハウス）

（単位：日、人、%、時間）

	開所日数	延在籍者数	延通所者数	通所率	通所時間
平成30年度	243	504	5,741	56.0	28,451
令和1年度	239	503	5,178	52.0	22,725
令和2年度	243	461	4,733	51.0	15,621

d-2. 通所状況（サポートテラス昆陽東）

（単位：日、人、%、時間）

	開所日数	延在籍者数	延通所者数	通所率	通所時間
平成30年度	243	458	4,237	46.0	13,400
令和1年度	239	425	3,949	47.0	14,036
令和2年度	243	407	3,596	44.0	12,368

イ. 就職状況

（単位：人）

	平成30年度	令和1年度	令和2年度
伊丹東有岡ワークハウス	-	3	1
サポートテラス昆陽東	1	2	1

ウ. 生産活動の状況

a-1. 生産活動種目（伊丹東有岡ワークハウス）

（単位：%）

種 目	平成30年度	令和1年度	令和2年度
内職等軽作業	35.7	24.5	32.3
ダンボール組立等	17.9	21.3	20.4
学習教材セット	2.6	3.6	-
堆肥の袋詰	3.4	4.1	4.4
名刺等印刷	-	-	-
清掃等役務	24.0	28.5	30.6
出店等販売	8.2	9.2	-
その他	8.2	8.8	12.3
合 計	100.0	100.0	100.0



a-2. 生産活動種目（サポートテラス昆陽東）（単位：％）

種 目	平成 30 年度	令和 1 年度	令和 2 年度
内職等軽作業	39.1	29.6	55.2
ダンボール組立等	16.1	12.7	7.0
名刺等印刷	27.9	29.5	21.7
出店等販売	8.5	16.5	7.6
清掃等役務	8.3	8.2	6.3
その他	0.1	3.5	2.2
合 計	100.0	100.0	100.0

b-1. 生産活動年度別実績（伊丹東有岡ワークハウス）（単位：円、時間）

	総収入額	総支給額	延作業時間 (年間)	時給単価	最高支給額
平成 30 年度	10,187,904	6,899,722	19,031	363	88,400
令和 1 年度	8,508,827	5,780,975	17,097	338	72,300
令和 2 年度	7,912,118	5,889,478	15,621	377	61,520

b-2. 生産活動年度別実績（サポートテラス昆陽東）（単位：円、時間）

	総収入額	総支給額	延作業時間 (年間)	時給単価	最高支給額
平成 30 年度	3,535,584	3,059,134	9,589	319	39,600
令和 1 年度	3,455,759	2,920,794	9,761	299	30,880
令和 2 年度	2,583,108	2,366,217	8,644	249	30,122

エ. 年間行事

令和 2 年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、外出やレクリエーションなど施設内外においても密になるような集団での行事は休止。ご利用者のみ施設内で感染予防対策をとりながら小規模なレクリエーション等は実施。

オ. 居場所テラス

主に精神障がい者を対象にサポートテラス昆陽東、東有岡ワークハウスにおいて茶話会等により、余暇の過ごし方等を支援しました。

(単位：回、人)

	平成 30 年度	令和 1 年度	令和 2 年度
実施回数	12	11	-
延利用者数	103	76	-

※令和 2 年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため休止

カ. 伊丹市職場適応訓練推進事業（単位：人）

	平成 30 年度	令和 1 年度	令和 2 年度
実人数	-	-	-
延人数	-	-	-

※伊丹東有岡ワークハウスのみ受託

(10) 老人ホーム

- ・松風園（養護老人ホーム）
- ・桃寿園（特別養護老人ホーム）
- ・老人ホームショートステイ事業所
- ・稲野・鴻池地域包括支援センター※
- ・伊丹市桃寿園居宅介護支援事業所※
- ・桃寿園デイサービスセンター※
- ・桃寿園診療所

※報告内容については老人ホーム以外に地域包括支援センター（9頁）・居宅介護支援事業所（16頁）・デイサービスセンター（18頁）に記載。

養護老人ホーム、特別養護老人ホーム、ショートステイ、デイサービス、居宅介護支援、地域包括支援を運営する複合施設として、地域包括ケアの実践に取り組みました。

桃寿園では、引き続き介護リフト等の積極的な活用による「ノーリフティングケア」の推進に取り組むとともに、重度で寝たきりの方のポジショニングやシーティング技術講習を取り入れるなど、安全で安心していただける介護の実践に取り組みました。

令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のために必要な感染予防対策を施しながら、必要な介護サービス提供の維持継続に努めました。

また、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、例年実施している地域交流事業やボランティア、実習生の受け入れなどについては、休止、自粛となりました。

ア. 利用の状況

a. 施設別利用者数

(単位：人)

			平成30年度	令和1年度	令和2年度
松風園	入所	延人数	17,701	17,166	15,081
		1日平均	48.5	46.9	41.3
	生活管理 ショートステイ	延人数	14	7	21
		1日平均	0.04	0.02	0.05
桃寿園	入所	延人数	17,151	16,418	16,586
		1日平均	47.0	44.9	45.4
	介護保険 ショートステイ	延人数	4,133	3,144	2,883
		1日平均	11.3	8.6	7.9
	自立支援 ショートステイ	延人数	76	4	7
		1日平均	0.2	0.01	0.01
松風園特定施設		延人数	16,015	16,740	14,716
		1日平均	43.9	45.7	40.3

b. 年齢・性別内訳

令和3年3月31日現在（単位：人）

		65歳未満	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85-89歳	90歳以上	計
松風園	男	1	1	5	4	1	2	-	14
	女	-	-	-	3	5	12	5	25
	計	1	1	5	7	6	14	5	39
桃寿園	男	-	-	1	1	1	2	3	8
	女	-	-	-	3	8	11	18	40
	計	-	-	1	4	9	13	21	48

（松風園）最高齢者101歳8カ月 平均年齢81.7歳

（桃寿園）最高齢者100歳7カ月 平均年齢86.0歳

c. 入・退所者の経路

（単位：人）

	松風園		桃寿園	
	区分	人数	区分	人数
入所前	在宅	5	在宅	2
	病院	-	病院	-
	他施設	-	他施設	13
計		5		15
退所先	在宅	-	在宅	-
	病院	-	病院	3
	他施設	8	他施設	-
	死亡 (施設内) ※	1 (-)	死亡 (施設内) ※	10 (8)
計		9		13

※（施設内）は、施設内での看取り数（再掲）

d. 介護度別利用者数（延人数）

（単位：人）

	桃寿園	ショートステイ	松風園
要支援1	-	-	518
要支援2	-	23	1,796
要介護1	-	535	6,965
要介護2	-	992	4,108
要介護3	3,359	493	983
要介護4	8,500	727	346
要介護5	4,727	113	-
計	16,586	2,883	14,716

イ. 入所申込者（桃寿園）

a. 申込時の居所

令和3年3月31日現在（単位：人）

	在宅	老施設	健康型 療養病床	養病群	一般 一病	その他	不明	合計
人数	130	39	1	14	51	-	235	

※他の施設への重複申込あり

b. 入所申込からの期間

令和3年3月31日現在（単位：人）

	6月未満	6月以上 1年未満	1年以上1年 6月未満	1年6月 以上	計
人 数	45	100	54	36	235

ウ. 桃寿園診療所

科目別利用状況

（単位：人）

	平成30年度	令和1年度	令和2年度
内 科 延受診者数	1,051	1,128	1,171
皮 膚 科 延受診者数	96	104	132
精神科 延受診者数	80	176	121
泌尿器科 延受診者数	69	67	71

エ. 実習生の受入

（単位：延べ人）

	平成30年度	令和1年度	令和2年度	備考
大学・短大	55	50	-	資格取得・教員養成実習等
専門学校	20	20	-	介護・看護専門学校実習
高等学校	64	64	-	資格取得実習等
中学校	29	5	-	トライやる・ウィーク
その他	-	1	-	市民後見人養成講座実習等
計	168	140	-	

※令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため受け入れを休止

オ. 年間行事（老人ホーム・桃寿園デイサービスセンター共通）

令和2年度は新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、外出やレクリエーションなど施設内外においても密になるような集団での行事は休止。ご利用者のみ施設内で感染予防対策をとりながら小規模なレクリエーション等は実施。

カ. ボランティアの受入

（単位：回、人）

	内容	回 数	延人数
団 体	傾聴	-	-
	桃寿園フェスティバル	-	-
	もちつき	-	-
	演芸	-	-
	外出	-	-
	布切り	-	-
	書道	-	-
	小 計	-	-
個 人	折り紙	-	-
	マーじゃん	-	-
	裁縫	-	-
	車いす清掃	-	-
	花壇整備	-	-
	傾聴	-	-

塗り絵	-	-
ミシン	-	-
生け花	-	-
もちつき	-	-
外出	-	-
桃寿園フェスティバル	-	-
小計	-	-
合計	-	-

※令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため受け入れを休止

#### (11) 介護老人保健施設ケアハイツいたみ

ケアハイツいたみでは、引き続き介護老人保健施設として介護職員、看護師、リハビリ専門職、管理栄養士、支援相談員、施設介護支援専門員等の多職種協働による在宅復帰支援に取り組みつつ、令和3年度中の特別養護老人ホームへの事業転換に向けた対応に取り組みました。令和2年度後半からは入所・通所のご利用者の他事業所への移行調整を開始し、法人内の特別養護老人ホーム、看護小規模多機能居宅介護事業所、デイサービスセンターと緊密な連携と調整をはかり円滑な移行調整を行い、入所・通所全利用者の移行完了をもって年度末で事業を廃止しました。

令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のための予防対策を施し、必要な介護サービス提供の維持継続に努めました。

また、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、例年実施している地域交流事業やボランティア、実習生の受け入れなどについては、多くが休止、自粛となるなか、地域の協力を得ながらコロナ禍の中での交流事業のあり方を模索しつつ事業実施しました。

#### ア. 利用状況

##### a. サービス別利用者数 (単位：人)

		平成30年度	令和1年度	令和2年度
入所	延人員	25,755	23,623	10,934
	1日平均	70.6	64.5	29.9
短期	延人員	423	651	514
	1日平均	1.2	1.8	1.4
通所	延人員	5,660	5,193	3,039
	開所日数	306	300	252
	1日平均	18.5	17.3	12.0

※令和2年2月1日より通所リハビリは開所日を週5日に、同時に定員を変更

##### b. 介護度別利用者数 (単位：人)

	入所	短期	通所
	延人数	延人数	延人数
要支援1	-	-	-
要支援2	-	-	408
要介護1	1,294	22	807

要介護 2	2,791	121	951
要介護 3	2,837	204	656
要介護 4	3,364	93	134
要介護 5	648	74	83
計	10,934	514	3,039

c. 入・退所者 (単位：人)

	平成 30 年度	令和 1 年度	令和 2 年度
入所者	101	103	57
退所者	108	120	91

d. 退所者の入所前・退所後の状況 (単位：人、%)

入 所 前			退 所 後		
区 分	人数	割合	区 分	人数	割合
在 宅	32	35.1	在 宅	20	42.8
			医療機関	2	
			介護保険施設	10	
			その他	-	
医療機関	56	61.5	在 宅	19	
			医療機関	6	
			介護保険施設	31	
			その他	-	
介護保険施設	3	3.4	在 宅	-	
			医療機関	-	
			介護保険施設	3	
			その他	-	
その他	-	-	在 宅	-	
			医療機関	-	
			介護保険施設	-	
			その他	-	
計	91	100.0	在 宅	39	42.8
			医療機関	8	8.8
			介護保険施設	44	48.4
			その他	-	-
			計	91	100.0

e. 退所者の在籍期間状況 (単位：人、%)

日 数	30 日 未 満	30-59 日	60-89 日	90-119 日	120- 149 日	150- 179 日	180 日 以 上	計
人 数	7	8	19	10	7	1	39	91
割 合	7.6	8.7	20.8	11.0	7.7	1.0	43.2	100.0

f. 個別リハビリテーション

(単位：人、日)

		平成 30 年度		令和 1 年度		令和 2 年度	
		入所	通所	入所	通所	入所	通所
理学療法 作業療法	延 人 員	3,453 (2,508)	3,453 (2,508)	3,505 (2,585)	4,760 (-)	1,786 (1,606)	3,039 (-)
	実施日数	243	243	244	274	212	252
	1 日平均	14.2 (10.3)	14.2 (10.3)	14.4 (10.5)	17.4 (-)	8.4 (7.5)	12.0 (-)
言語聴覚 療 法	延 人 員	48 (24)	48 (24)	60 (42)	78 (-)	68 (30)	133 (-)
	実施日数	23	23	26	26	44	44
	1 日平均	2.0 (1.0)	2.0 (1.0)	2.3 (1.6)	3.0 (-)	1.5 (-)	3.0 (-)

※上段は個別リハビリ実施数、下段（ ）は短期集中リハビリ加算等算定数を再掲

g. 集団リハビリテーション

(単位：人、日)

	平成 30 年度		令和 1 年度		令和 2 年度	
	入所	通所	入所	通所	入所	通所
延 人 員	6,482	4,298	5,025	4,671	3,420	2,226
実施日数	309	306	310	274	212	252
1 日平均	21.0	14.0	16.2	17.0	16.1	8.8

イ. 実習生の受入

(単位：延べ人)

	平成 30 年度	令和 1 年度	令和 2 年度	備考
大学・短大	40	45	-	教員養成実習等
専門学校等	45	52	-	介護・看護・リハビリ実習
中学校	10	-	-	トライやる・ウィーク
計	95	97	-	

※令和 2 年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため受け入れを休止

ウ. 年間行事

令和 2 年度は新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、外出やレクリエーションなど施設内外においても密になるような集団での行事は休止。ご利用者のみ施設内で感染予防対策をとりながら小規模なレクリエーション等は実施。

エ. ボランティアの受入

(単位：回、人)

	内 容	回数	延人数
団 体	傾聴	-	-
	慰問 (歌、演芸 他)	-	-
	朗読	-	-
	散髪	10	20
個 人	喫茶コーナー	-	-
計		10	20

※令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため受け入れを休止  
ただし、散髪については感染予防対策を施しながら実施

## (12) 複合型サービス

- ・看護小規模多機能居宅介護さくら
- ・サテライト型看護小規模多機能居宅介護さくら
- ・訪問看護ステーションさくら※

※組織図（4頁）、職員構成（5頁）では「訪問看護ステーション」内に記載

令和2年12月に従来からの認知症の方々の在宅生活支援に加え、医療的ニーズを有しながら在宅生活を継続する在宅療養者への支援体制の拡充を目的とし、小規模多機能型居宅介護の機能に、看護師の訪問、医療ニーズのある方の泊りの受け入れなどの機能を加えた看護小規模多機能型居宅介護事業への転換をはかりました。

また、中央デイサービスセンターを事業廃止し、看護小規模多機能型居宅介護のサテライト施設として再整備することにより、利用定員拡大など医療的ニーズをもつ利用者の受け入れ態勢の拡充をはかりました。

事業転換にあたっては、従来からのご利用者の円滑な利用移行に努める一方で、職員体制も整えつつ、新型コロナウイルス感染拡大防止のために必要な感染予防対策を施しながら、新たな利用の受け入れも開始し、必要な介護サービス提供の維持継続に努めました。

また、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、例年実施している地域交流事業やボランティア、実習生の受け入れなどについては、休止、自粛となりました。

### 小規模多機能居宅介護さくら

ア. 平均登録者数 (単位：人)

	平成30年度	令和1年度	令和2年度
登録者数（定員25人）	24.0	24.3	23.5

※令和2年11月末までの小規模多機能型居宅介護の実績

イ. サービス利用状況 (単位：人)

		平成30年度	令和1年度	令和2年度
通い	延利用者数	4,622	4,530	2,905
	1日平均	12.7	12.4	11.9
訪問	延利用者数	3,603	3,793	1,613
	1日平均	9.9	10.4	6.6
泊まり	延利用者数	2,340	2,373	1,399
	1日平均	6.4	6.5	5.7

※令和2年11月末までの小規模多機能型居宅介護の実績



ウ. 要介護度別利用状況

(単位：延べ人)

	平成 30 年度	令和 1 年度	令和 2 年度
要支援 1	-	-	-
要支援 2	12	-	-
要介護 1	44	68	37
要介護 2	60	58	32
要介護 3	59	36	26
要介護 4	40	44	35
要介護 5	68	86	58
計	283	292	188

※令和 2 年 1 1 月末までの小規模多機能型居宅介護の実績

看護小規模多機能居宅介護さくら（本体）

ア. 平均登録者数（本体）

(単位：人)

	平成 30 年度	令和 1 年度	令和 2 年度
登録者数（定員 29 人）			22.5

※令和 2 年 1 2 月からの看護小規模多機能型居宅介護への事業転換後の実績

イ. サービス利用状況（本体）

(単位：人)

		平成 30 年度	令和 1 年度	令和 2 年度
通い	延利用者数			1,543
	1 日平均			12.8
訪問介護	延利用者数			629
	1 日平均			5.2
訪問看護	延利用者数			257
	1 日平均			2.1
泊まり	延利用者数			847
	1 日平均			7.0

※令和 2 年 1 2 月からの看護小規模多機能型居宅介護への事業転換後の実績

ウ. 要介護度別利用状況（本体）

(単位：延べ人)

	平成 30 年度	令和 1 年度	令和 2 年度
要支援 1			-
要支援 2			-
要介護 1			15
要介護 2			17
要介護 3			12
要介護 4			20
要介護 5			26
計			90

※令和 2 年 1 2 月からの看護小規模多機能型居宅介護への事業転換後の実績

サテライト型看護小規模多機能居宅介護さくら

ア. 平均登録者数 (サテライト) (単位: 人)

	平成 30 年度	令和 1 年度	令和 2 年度
登録者数 (定員 18 人)			4.5

※令和 2 年 1 2 月からの看護小規模多機能型居宅介護への事業転換後の実績

イ. サービス利用状況 (サテライト) (単位: 人)

		平成 30 年度	令和 1 年度	令和 2 年度
通い	延利用者数			187
	1 日平均			1.5
訪問介護	延利用者数			180
	1 日平均			1.5
訪問看護	延利用者数			77
	1 日平均			0.6
泊まり	延利用者数			1
	1 日平均			0.01

※令和 2 年 1 2 月からの看護小規模多機能型居宅介護への事業転換後の実績

ウ. 要介護度別利用状況 (サテライト) (単位: 延べ人)

	平成 30 年度	令和 1 年度	令和 2 年度
要支援 1			-
要支援 2			-
要介護 1			3
要介護 2			1
要介護 3			-
要介護 4			11
要介護 5			3
計			18

※令和 2 年 1 2 月からの看護小規模多機能型居宅介護への事業転換後の実績